

しもべ温泉女将だより

NO38
2022.6



野口料理学園長
野口純子先生

山梨県産のお茶で 地産地消料理も!!

南部町まで料理教室に行ってきました。
お茶で有名な南部の茶葉と県内特産物を使った料理としもべ温泉女将会とのコラボです。
野口先生がレシピを考案して下さいました。
しもべ温泉に来ていただいたお客様に提供できるように私たち女将会が教えていただき作ってきました。



「きのこのお茶マリネ」
お茶の葉を煮て
そのまま10分ほど
風味があっておいしいです。



「お茶のソーダゼリー」
豆乳とお茶のゼリー



山梨のナギド魚「ふじかわもろこ」
天ぷら・フライからあげで「最高」!
お茶のタルタルソースがおいしい!

ホタル



もうホタルが
舞い時期になりました。
6月中夏のいよいよ暑い日
たくさん飛びます。
ぜひ幻想的な夜を?

お宿掃除いっしょにしませんか?!

女将会は毎日1日に熊野神社の掃除をしています。
「私たちの氏神様である神社をきれいにしめよう」と
はじめてもうすぐ20年近くになります。
ぜひ住民の皆さま! 住人として、氏子として
いっしょに掃除しましょう!
お待ちしております。



下部温泉 「母の日・父の日に伝えられなかった感謝の気持ち」

おかみだより

いつも母を目標に!! 私が困ったときにはすぐに駆けつけてくれて、手伝ってくれます。子供の事もいつも心配してくれて、私も母のようになれるのかなあと常に思います。本当にありがとう。なかなか言葉にして言えないけど、いつも感謝しています。ありがとう父は23年前に亡くなりましたが、元気な時に一緒に飲みに行きたかったです。でも、晩年は介護しながらいろんな話もできたことが良かったことです。

大黒屋 石部貴代

今まで何不自由なく生活出来てこられたことは、両親のおかげだと思っています。小さい頃からいろんな習い事をさせてくれたり、わがままを聞いてくれたり、また現在は私一人では出来ない子どもたちの面倒まで見てくれたり、本当に感謝しています。

ホテル守田 依田夏奈

今、90歳を過ぎた母は新聞を隅から隅まで読み、相撲が大好きで、メモを取って応援しているほどです。若い頃は人の3倍も働いて頑張っていた母ですが最近では歩くのも憊ならない状態で、「早くお迎えが来れば良いのに。」が口癖です。

これからの女性は資格を持って仕事をする時代と言って3姉妹を育ててくれました。お母さんありがとう!今は時々会って、昔の話で笑ったり、涙して親孝行しています。

さのや 佐野ちづる

普段は恥ずかしくて言えませんが、この場を借りていわせてもらいます。いつもいつも家族を支えてくれてありがとうございます。心から思います。どうかいつまでも元気で!!

湯宿 梅ぞ乃 遠藤志保美

両親からは、溢れるほどの無償の愛情をたっぷりもらいました。私だけでなく、娘たちにも。また、この空が狭い下部の中であっても、了見の狭い人間にならないよう教育を受けさせてもらいました。いくら感謝しても足りません。でももっと聴いておきたいこと、いっぱいありました。

源泉館 依田由有子

父は今で言う育メンでした。板前として厨房に立ち、忙しい母に代わって家族の食事も担当していました。高校時代のお弁当も父の手作りでした。85歳まで現役で頑張っていた父も入院して丸1年。コロナの影響でここ半年は全く会えていません。今年で88歳、面会が出来るようになり直接ありがとう!!と伝えられる日が1日も早く来てくれると良いのですが。

喜久屋 渡辺智子

私がお嫁に来て2年後に亡くなってしまった義母。一緒に旅館をやっていたらどうだっただろうなあ〜と、考える事が何度もあります。穏やかで、優しい義母でした。亡くなった数日後に私の夢に出てきた義母「なっちゃんのやりたいようにやれば良いからね!」と義母を思い出して、今でも元気をもらっています。

橋本屋 石部夏穂

父が亡くなって22年が経ちますが、今もなお父の存在がいかに大きかったかを感じます。父の行動力、決断の速さ、度胸の良さは、傍で見ているといつも感心させられていましたが、何よりも家族を大切にしている父の優しさが大好きでした。父が私に教えてくれた多くの事を、子ども達にしっかり伝えていきたいと思っています。家族が笑顔でいられるのは、父のお陰であり、心から感謝をしています。

下部ホテル 向井資子

